

2025年2月期 通期決算説明資料

株式会社アルバイトタイムス

2025年4月17日



連結業績の概要

2024年3月1日～2025年2月28日



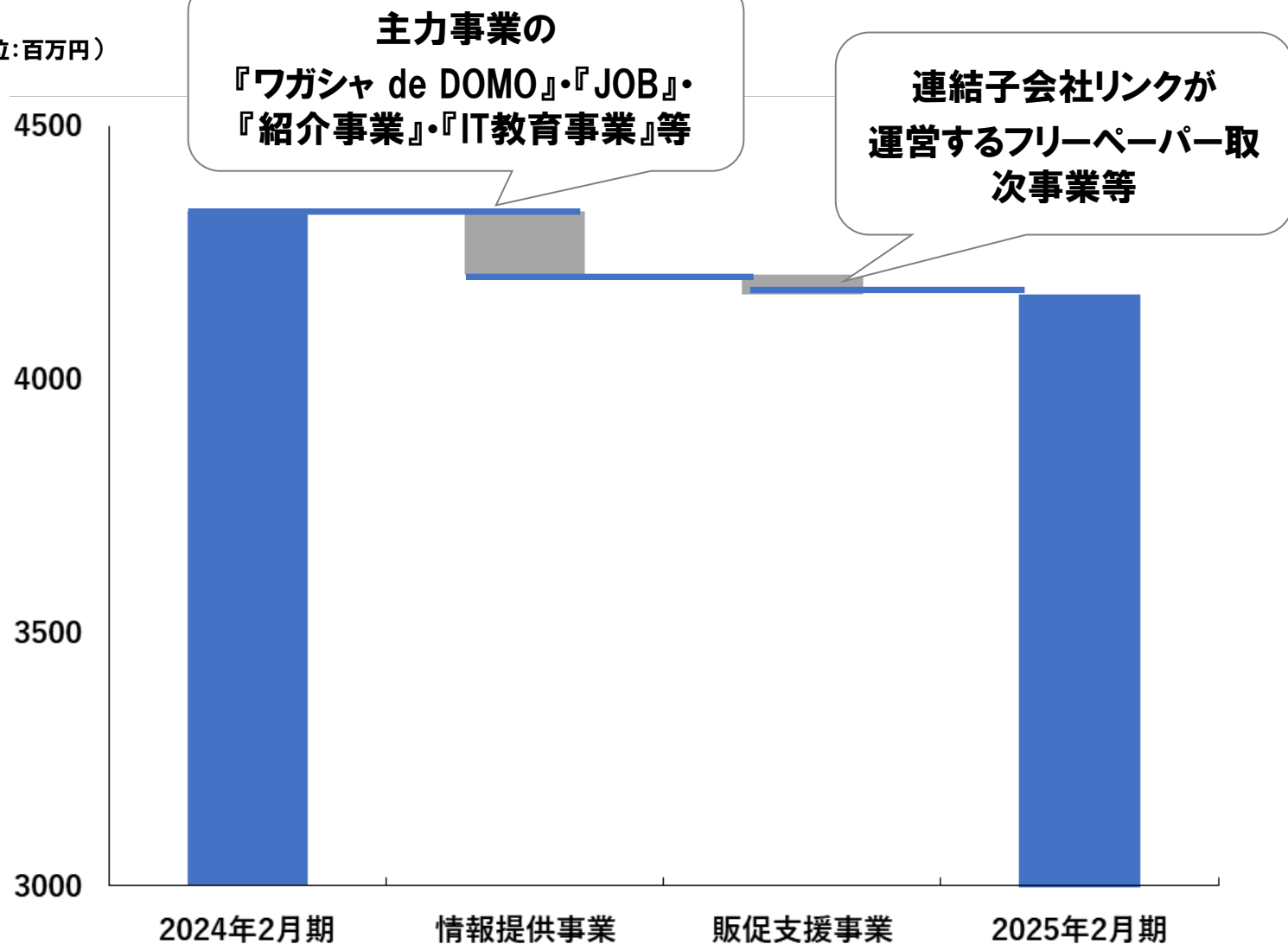
通期の業績(PL)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%		2025年2月期		2024年2月		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高		4,160	100.0	4,318	100.0	△157	△3.7
売上原価		1,262	30.3	1,303	30.2	△41	△3.1
	印刷費	202	4.9	279	6.5	△76	△27.4
	労務費	127	3.1	116	2.7	11	9.6
	その他売上原価	931	22.4	907	21.0	24	2.7
売上総利益		2,898	69.7	3,014	69.8	△116	△3.9
販管費		2,829	68.0	2,907	67.3	△77	△2.7
	人件費	1,625	39.1	1,716	39.7	△90	△5.3
	広告・販促費	608	14.6	569	13.2	39	7.0
	流通費	29	0.7	71	1.6	△41	△58.0
	その他販管費	565	13.6	550	12.8	14	2.7
営業利益		68	1.6	107	2.5	△38	△36.3
経常利益		88	2.1	46	1.1	41	89.9
税金等調整前 当期純利益または当期純損失		△451	△10.8	△3	△0.1	△447	—
親会社株主に帰属する 当期純利益または当期純損失		△467	△11.2	△32	△0.8	△435	—
EPS		¥△25.58		¥△1.31			

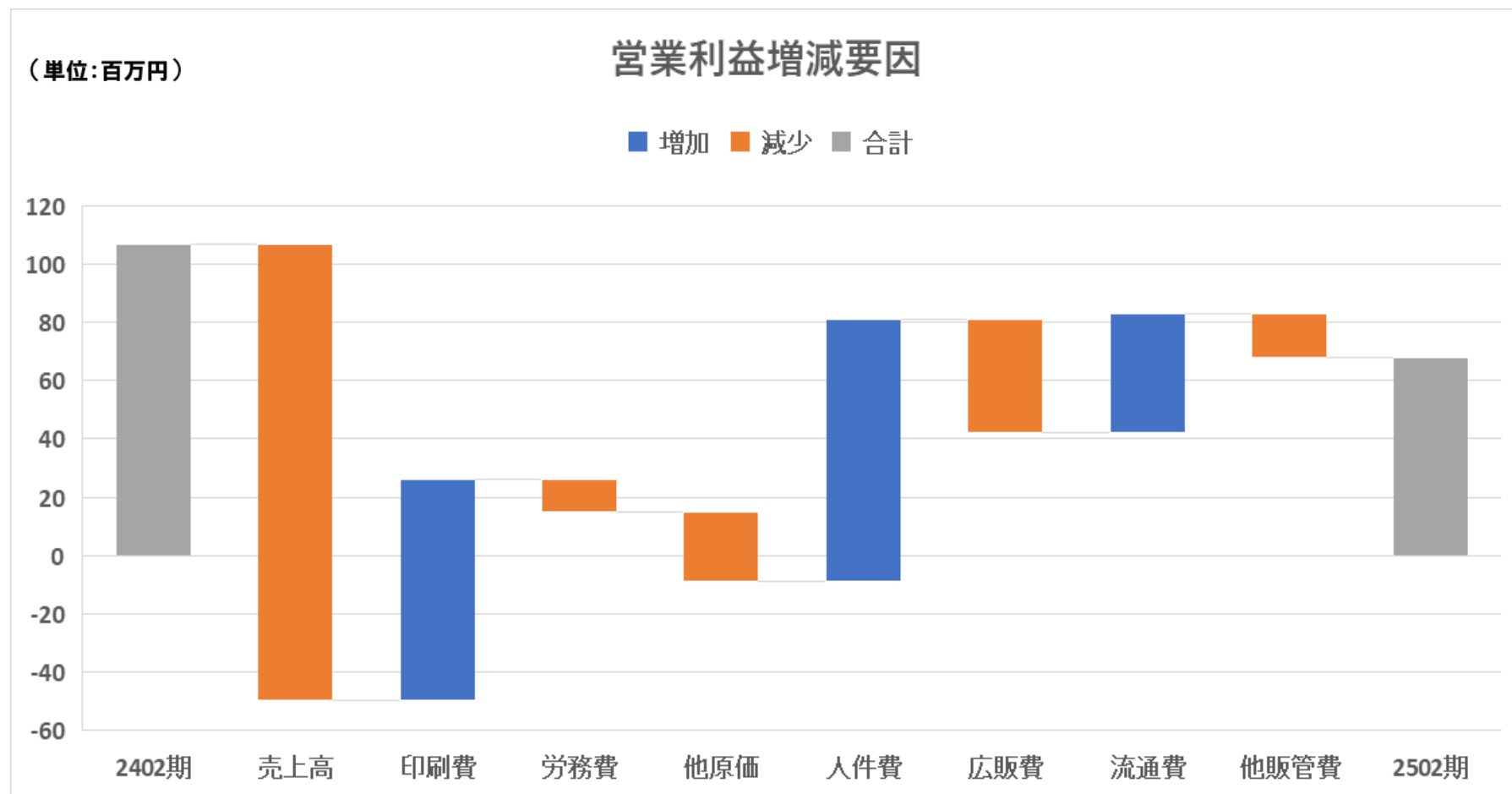


セグメント別売上高(内部取引消去前)

(単位:百万円)



営業利益の増減要因



当期末の業績(BS)

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:%		2025年2月末		2024年2月末		前期末比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
	流動資産	2,509	75.6	2,672	67.1	△162	△6.1
	固定資産	808	24.4	1,311	32.9	△503	△38.4
	資産合計	3,317	100.0	3,984	100.0	△666	△16.7
	流動負債	523	15.8	624	15.7	△101	△16.3
	固定負債	25	0.8	29	0.7	△3	△13.7
	負債合計	548	16.5	653	16.4	△105	△16.1
	資本金	455	13.7	455	11.4	—	—
	資本剰余金	545	16.4	538	13.5	6	1.3
	利益剰余金	3,361	101.3	4,017	100.8	△655	△16.3
	自己株式	△1,598	△48.2	△1,684	△42.3	85	△5.1
	株主資本	2,764	83.3	3,327	83.5	△563	△16.9
	その他包括利益累計額	5	0.2	3	0.1	2	73.8
	純資産	2,769	83.5	3,330	83.6	△560	△16.8
負債・純資産合計		3,317	100.0	3,984	100.0	△666	△16.7
BPS		¥151.43		¥182.10			



当期累計の業績(CF)

金額・増減額:百万円	2025年2月期	2024年2月期	前年同期比
	金額	金額	増減額
営業活動CF	97	168	△70
投資活動CF	△146	△163	17
財務活動CF	△98	△919	820
換算差額	2	4	△2
増減額	△144	△910	766
期首残高	2,123	3,034	△910
期末残高	1,979	2,123	△144

➤ 営業活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 営業活動の結果得られた資金は、97百万円(前連結会計年度は168百万円の収入)となりました。これは主に、減価償却費が39百万円、新基幹システムのソフトウェア開発に係わる特別損失(減損損失)が552百万円となった一方で、投資有価証券売却益13百万円、投資事業組合運用益13百万円、未払消費税等の減少額が36百万円、売上債権及び契約資産の減少額が37百万円等となったためです。

➤ 投資活動によるキャッシュ・フロー

- ◆ 投資活動の結果使用した資金は、146百万円(同163百万円の支出)となりました。これは主に、無形固定資産の取得による支出が143百万円、投資有価証券の売却による収入が13百万円等となったためです。

➤ 財務活動によるキャッシュ・フロー

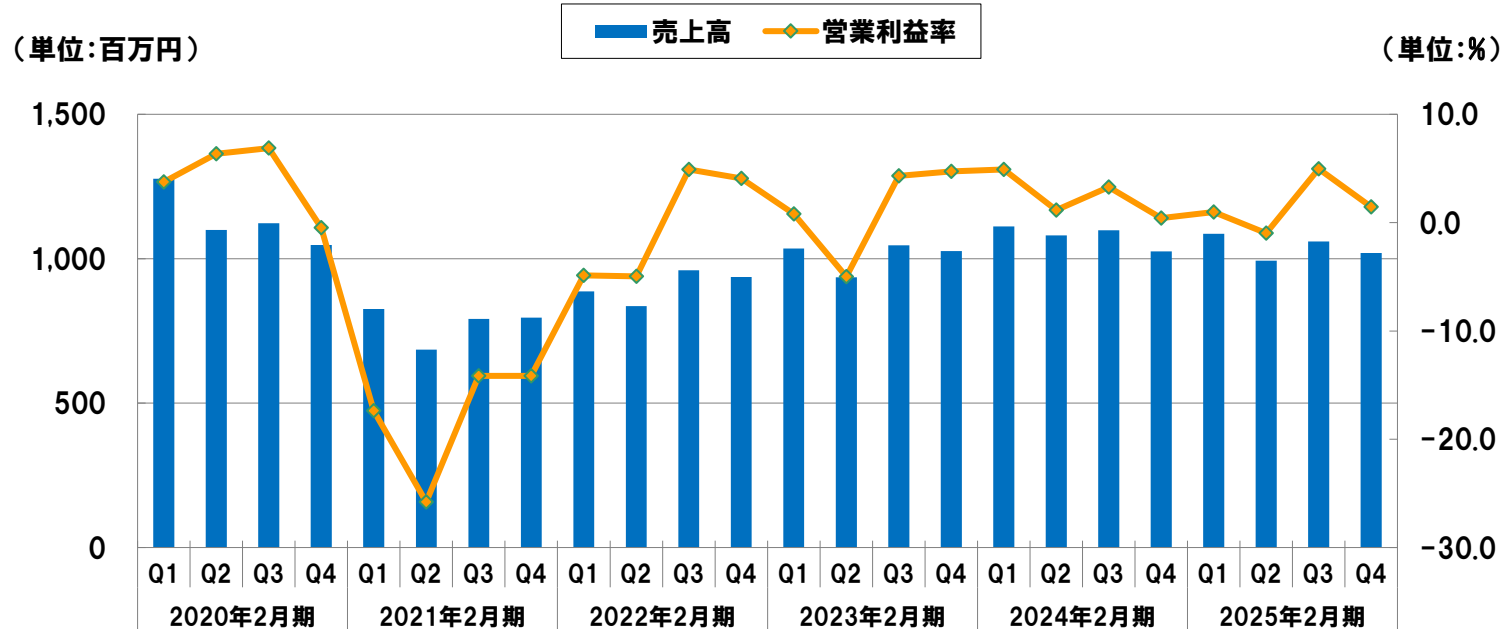
- ◆ 財務活動の結果使用した資金は、98百万円(同919百万円の支出)となりました。これは主に、配当金の支払額が94百万円等となったためです。

当期の総括

2024年3月1日～2025年2月28日



経営環境と業績推移



➤ 取り巻く環境と経営のあゆみ

- ◆ リーマン・ショック後、国内景気回復の中で基盤事業のサービス強化および収益の安定化を推進し、安定的な利益を計上。2021年2月期にはコロナ感染症拡大の影響により営業損失を計上。コロナ感染症に伴う行動制限解除に伴い、経済活動が正常化へと進み、徐々に売上が回復し、コスト圧縮効果と合わせ営業黒字を継続して計上することとなりました。
- ◆ 当社の今後の対策といたしましては、継続して『ワガシャ de DOMO』の拡販に注力することや当社の成長に資すると判断したコストにおいては積極的に投資していきます。また多様化する人材サービスを踏まえたビジネスモデルの変革等、当社の再成長に向けた事業運営を着実に推進してまいります。



事業環境

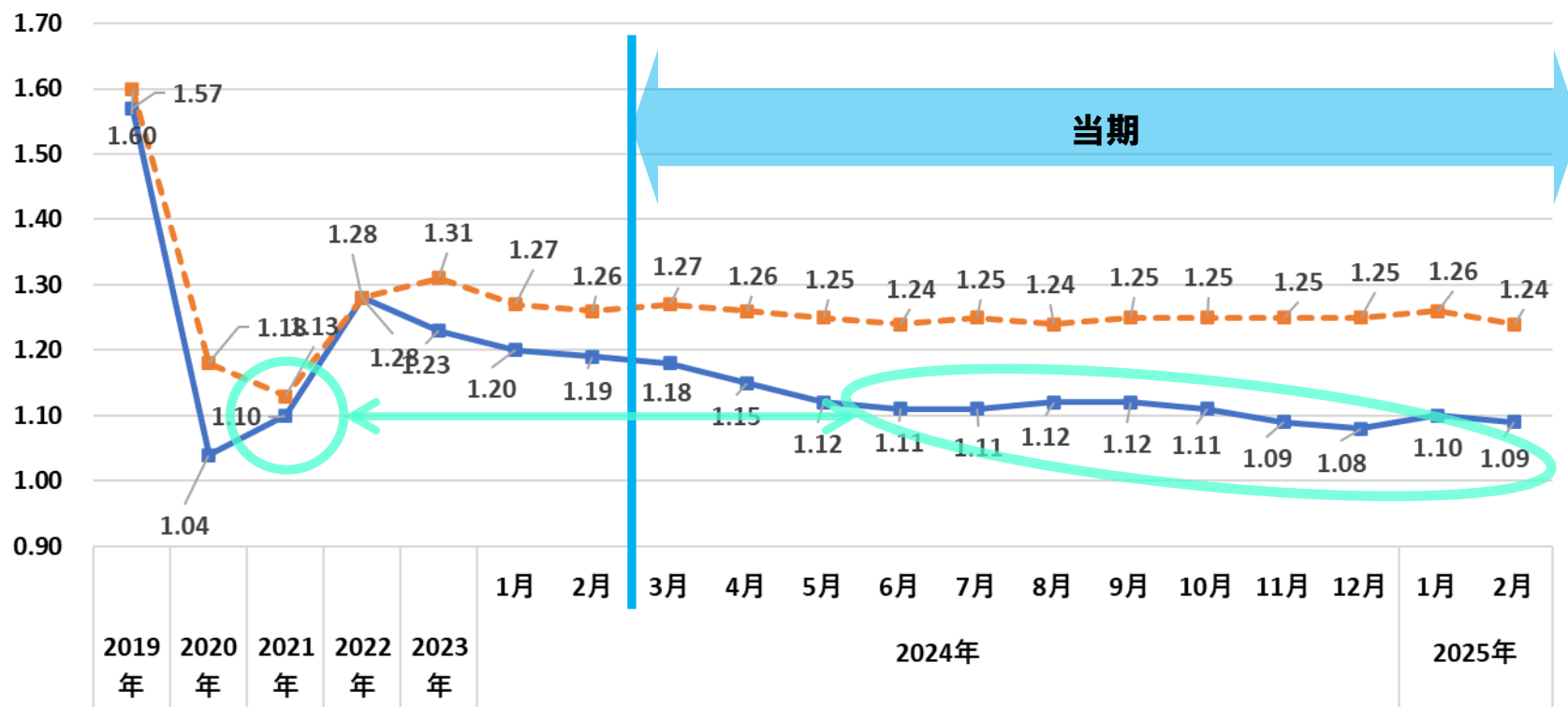
主力戦略地域の静岡県の有効求人倍率の推移が弱含みであり、コロナ禍中の2021年度と同水準となり、有効求人倍率は全国平均を下回っている

有効求人倍率推移

(単位:倍)

—■— 静岡県 —○— 全国

出所：静岡労働局 雇用労働統計より当社作成



成長に向けた投資の実施

➤ 成長に向けた投資(販売拡大、商品力の強化、生産性向上、事業規模拡大)を実施

【コスト投資】

広告販促費

投資
増加額

39
百万円

販売拡大や商品力向上の
ための投資

【新規事業投資】

人材教育関連費用

投資額

116
百万円

人材教育事業の1つである、
IT未経験の新卒者向けの
IT教育事業

【固定資産投資】

固定資産投資費用

投資額

21
百万円

内訳

設備投資関連 4百万円

工具器具備品関連 1百万円

Web関連投資 15百万円

設備は事業所外構工事、Web
関連投資は、主に「ワガシャ
de DOMO」の機能開発など

当連結会計期間における成長に向けた投資は**176百万円**(前年同期312百万円)

※成長に向けたコスト投資において広告販促費は前年同期比における増加額を投資としております。



重点施策

「ワガシャ de DOMO」の機能追加及び拡販施策継続による Web商材の売上拡大を牽引

【実施内容】

利便性の追求によるオ
プションサービスの開
発・販売による差別化
を図る

協業パートナーとの業
務提携による販路拡大
施策の継続

ワガシャ  DOMO!

自社専用の採用サイトを簡単に
作成できる採用管理システム
(ATS)

売上高

1,823

百万円

前連結会計期間比

+2.1%

連結売上高構成比

44%へ拡大

附属する代販商品等の売
上も順調に拡大し、「ワ
ガシャ de DOMO」と合
算し売上構成比52%
(前年47%)

(当連結会計期間：内部消去取引前)



連結業績予想

2025年3月1日～2026年2月28日



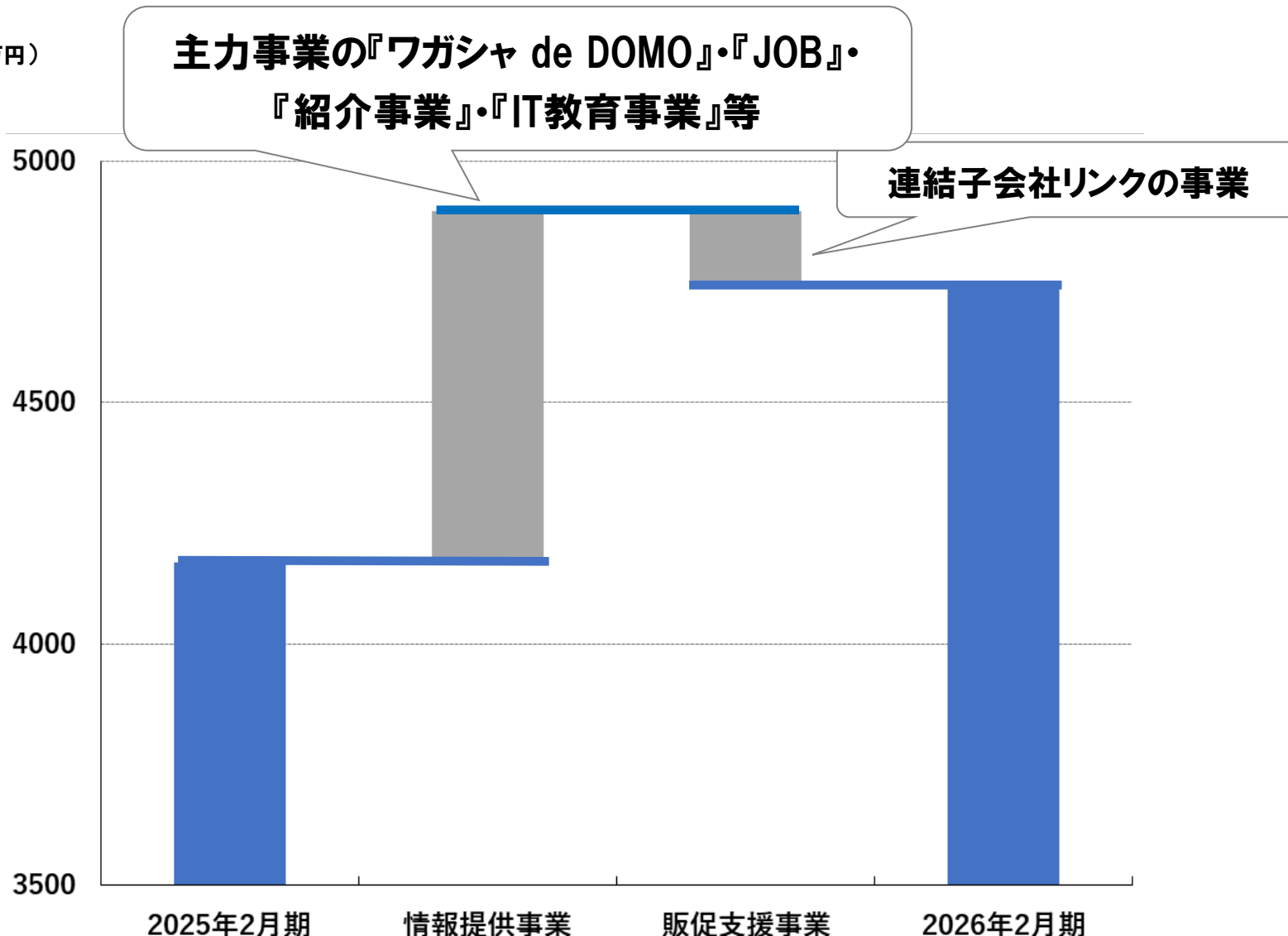
業績予想

金額・増減額:百万円 構成比・増減率:％		2026年2月期		2025年2月期		前年同期比	
		金額	構成比	金額	構成比	増減額	増減率
売上高		4,745	100.0	4,160	100.0	584	14.1
売上原価		1,495	31.5	1,262	30.3	232	18.5
	印刷費	203	4.3	202	4.9	0	0.5
	労務費	125	2.6	127	3.1	△2	△2.2
	その他売上原価	1,166	24.6	931	22.4	234	25.2
売上総利益		3,249	68.5	2,898	69.7	351	12.1
販管費		3,112	65.6	2,892	68.0	282	10.0
	人件費	1,793	37.8	1,625	39.1	168	10.4
	広告・販促費	638	13.5	608	14.6	29	4.9
	流通費	27	0.6	29	0.7	△2	△7.1
	その他販管費	652	13.7	565	13.6	86	15.3
営業利益		137	2.9	68	1.6	69	100.7
経常利益		137	2.9	88	2.1	49	55.6
税金等調整前 当期純利益または当期純損失		137	2.9	△451	△10.8	588	—
親会社株主に帰属する 当期純利益または当期純損失		58	1.2	△467	△11.2	526	—
EPS		¥3.21		¥△25.58			



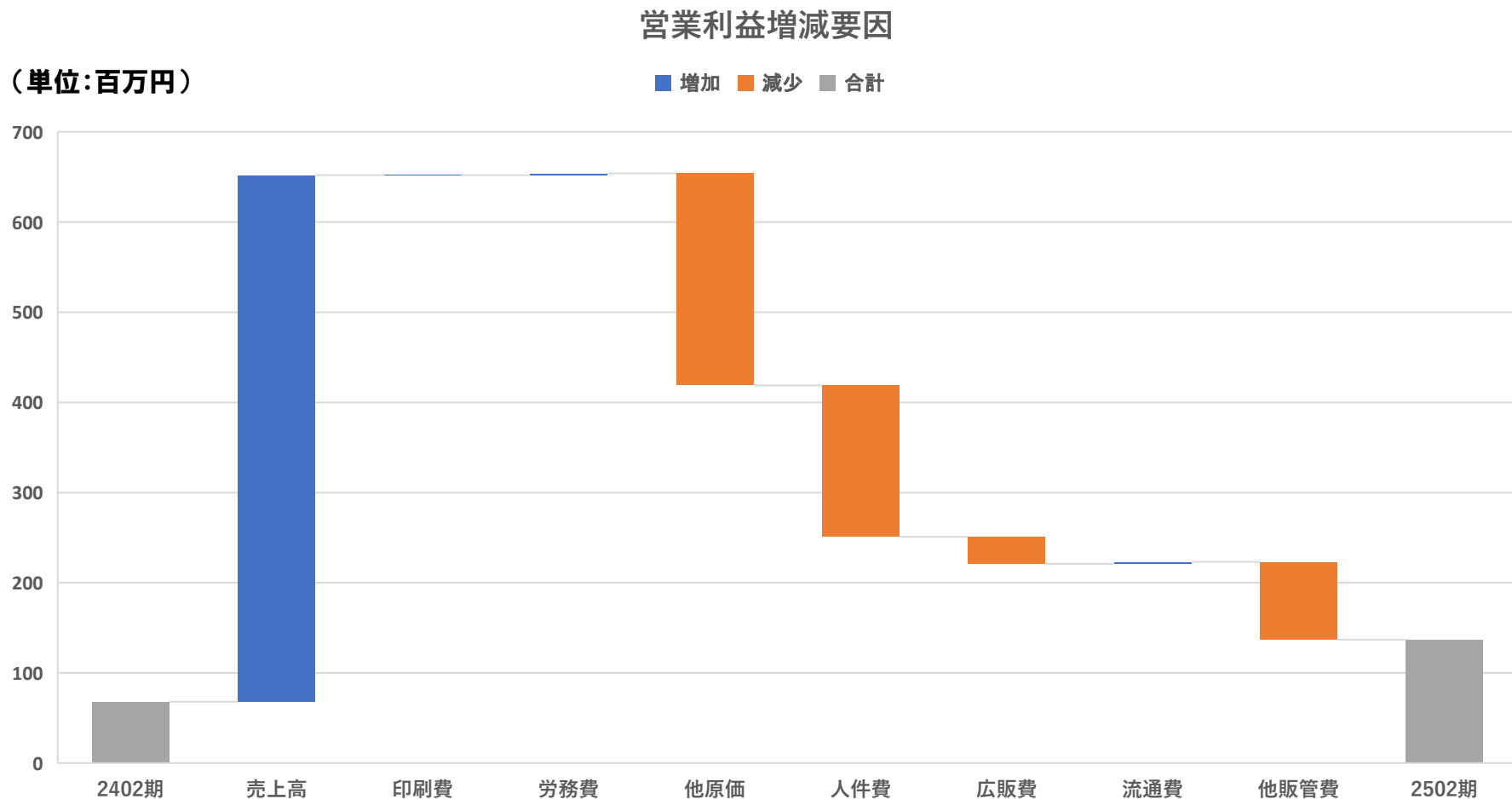
セグメント別売上高(内部取引消去前)

(単位:百万円)



売上から営業利益までの内訳

更なる売上増に向けて要員、広告販促費投入も黒字継続



成長に向けた投資の継続

- 成長に向けた投資(販売拡大、商品力の強化、生産性向上、事業規模拡大)を実施

【コスト投資】

人件費
広告販促費

投資
増加額 **197**
百万円

販売拡大や商品力向上の
ための投資

【新規事業投資】

人材教育関連費用

投資額 **143**
百万円

人材教育事業の1つである、
IT未経験の新卒者向けの
IT教育事業

【固定資産投資】

固定資産投資費用

投資額 **1**
百万円

Web関連投資において、主に
「ワガシャ de DOMO」の機
能開発など

当連結会計期間における成長に向けた投資は**341百万円**(前年同期176百万円)

※成長に向けたコスト投資において人件費・広告販促費は前年同期比における増加額を投資としております。



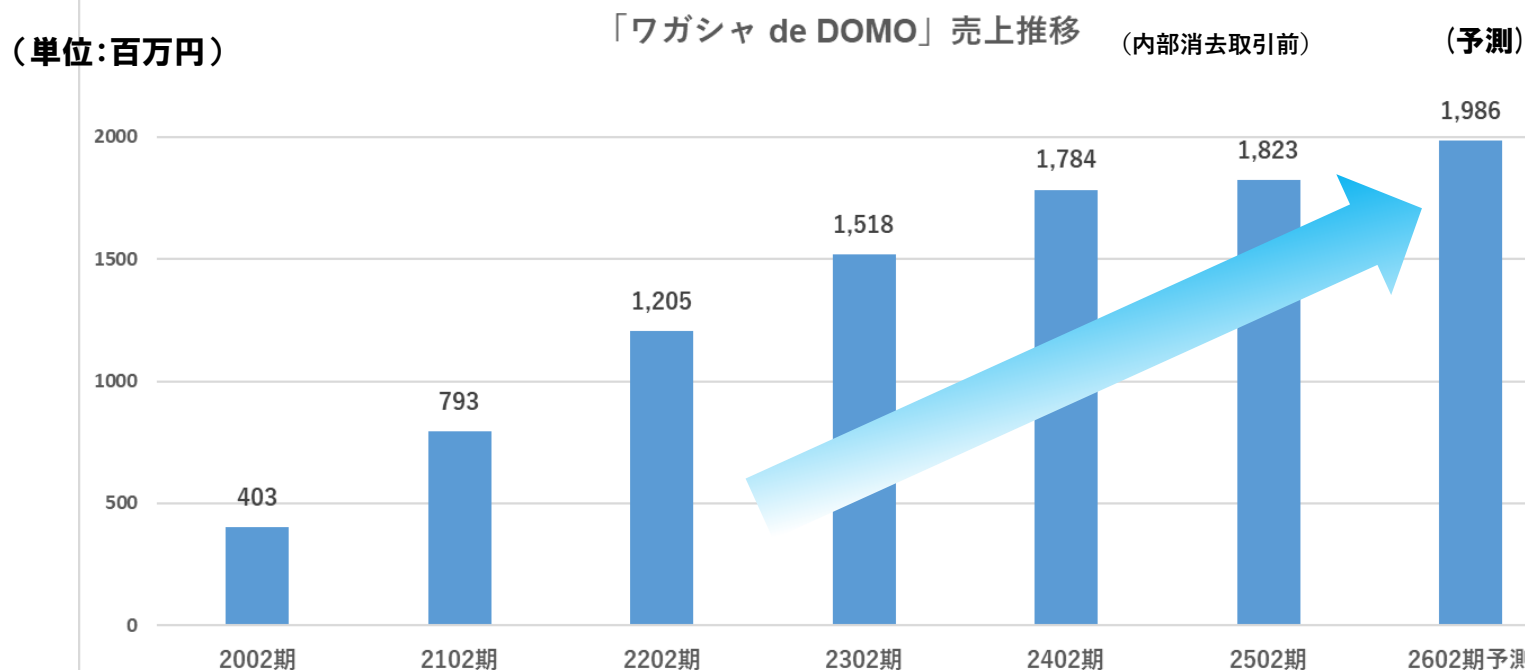
重点施策

「ワガシャ de DOMO」のオプションサービスの 拡充ならびに拡販施策の継続

- 利便性の追求によるオプションサービスの開発・連携による差別化を継続
- 協業パートナーとの業務提携による販路拡大施策の継続

ワガシャ de DOMO!

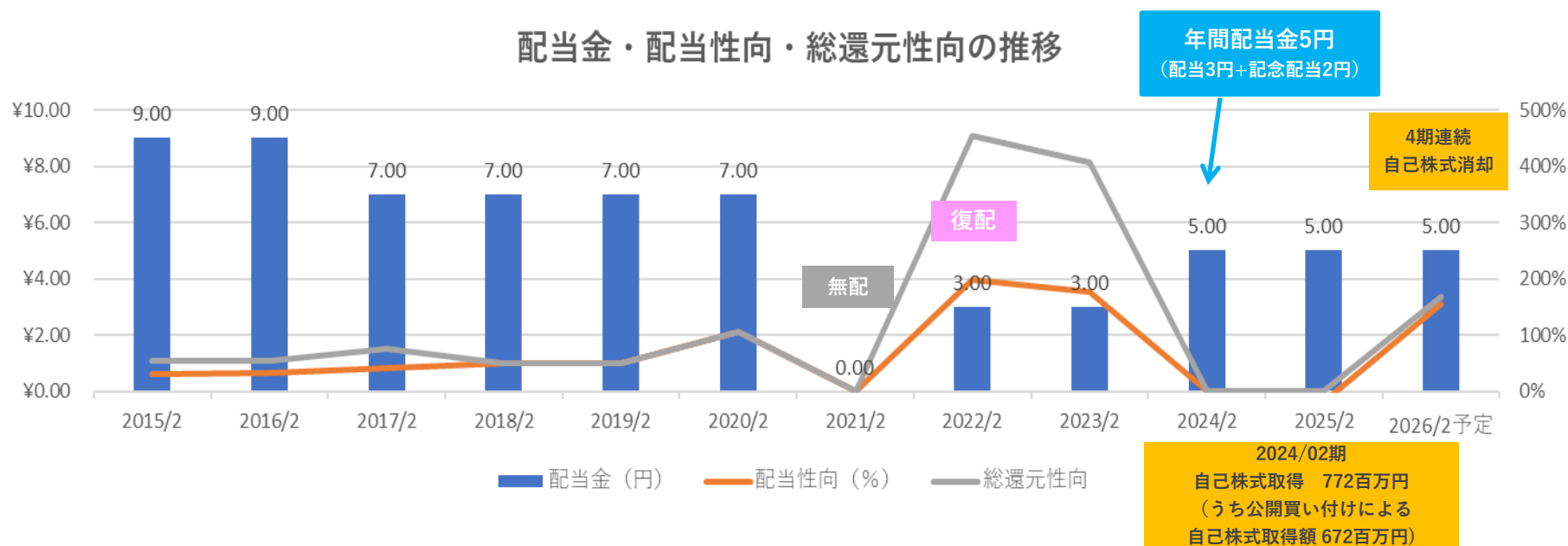
自社専用の採用サイトを簡単に作成できる
採用管理システム(ATS)



株主還元

当期及び次期は1株あたり5円の配当とさせていただきます。

また株主還元の一環として2025年4月17日に自己株式70万株の消却を行います。



当社グループは、中長期的な企業の競争力の強化と成長力の維持を可能とする投資を最優先事項と捉えています。そのため、内部留保金並びにフリー・キャッシュ・フローにつきましては、新規事業向けを中心とした投資に充当し、グループとしてのさらなる成長を図ります。一方で、株主の皆様に対してはその投資によって得られた成果、つまり連結業績に連動した利益配分を行っていくこととし、具体的には連結配当性向50%を目処に配当を行う方針です。

当期の配当につきましては、1株当たり5円の期末配当を予定しております。次期の配当につきましては、1株当たり5円の期末配当を予定しております。(自己株式消却を2025年4月17日に70万株行う予定です。)



自己株式の消却について

➤ 自己株式の消却を行う理由

- ◆ 株主の皆様への利益還元を図るため、また資本効率の向上を図るため

➤ 消却の内容

- ◆ 消却する株式の種類 当社普通株式
- ◆ 消却する株式の総数 700,000株
(消却前の発行済株式総数に対する割合 2.32%)
- ◆ 消却日 2025年4月17日(木)

➤ 参考(消却後の自己株式の保有)

- ◆ 消却後の発行済株式総数 29,437,249株
- ◆ 消却後の自己株式数 11,147,767株



株式会社WHOM(フーム)について

当社が次期(2026年2月期)より連結子会社化した株式会社WHOMは、2020年に設立以来、フリーランスや副業人材を中心としたプロのリクルーターを活用したRPO(Recruitment Process Outsourcing)事業を展開し、企業に最適なリクルーターのマッチングや、その後の採用プロジェクトマネジメントまでをフォローすることで、採用課題のある企業の課題解決を担っています。

同社が保有する質の高いRPO事業を当社グループに取り込むことで、多様化する採用課題への対応が可能となり、求人事業の拡充に資するものと判断し、本株式を取得いたしました。

■株式会社WHOMの概要ならびに、株式取得内容等

名称	株式会社WHOM (フーム)		
所在地	東京都渋谷区神宮前4-30-3		
代表者	代表取締役CEO 早瀬 恭		
資本金	5百万円	設立年月日	2020年10月30日
取得価額	株式会社WHOMの普通株式		500百万円
	仲介手数料等(概算)		25百万円
	合計(概算)		525百万円
株式数	200株(株式会社アルバイトタイムス100%取得)		
取得日	2025年3月14日		
会社HP	https://whom.jp/		



免責事項

免責事項

本資料に掲載されている、アルバイトタイムスグループ(株式会社アルバイトタイムス及びその子会社・関連会社;以下「当社グループ」)の予想数値あるいは将来に関する記述の部分は、本資料作成時において入手可能な情報から得られた当社グループの経営陣の判断に基づいています。また、本資料は、当社が発行する有価証券の投資を勧誘するものではありません。

しかし、業績予想の数値は実際の業績と異なるリスクを内包していることにご注意ください。当社グループは、常に最新の情報提供に努めますが、実際の業績は、業績予想以後に実際に生じる市場動向、経済情勢、消費動向、社内事情等の影響を受ける等の事情により、当社グループの経営陣が予想した数値と大きく異なることもあり得ます。



株式会社アルバイトタイムス コーポレート本部

管理部 広報IR課

E-mail: ir@atimes.co.jp

HP: <https://www.atimes.co.jp>

